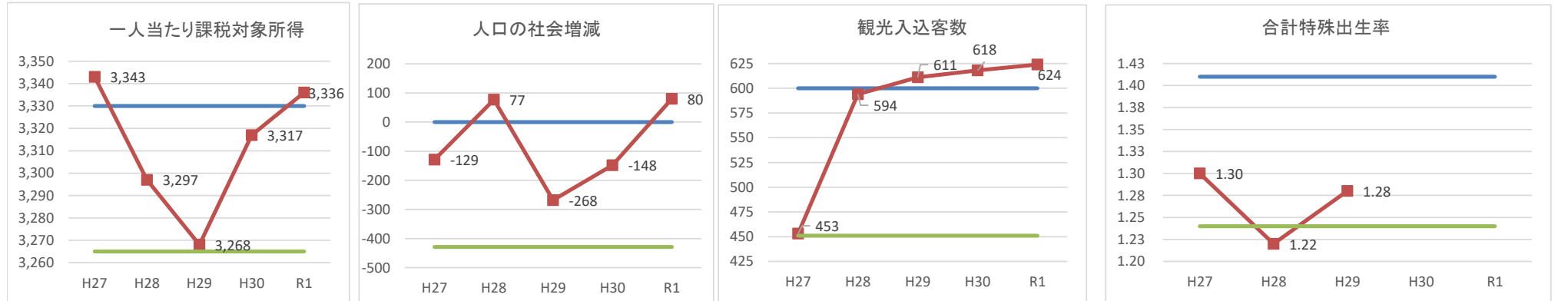


小田原市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る「成果目標」の実績

基本目標	指標	基準値	基準値の 設定年	目標値 (R1)	H26	H27	H28	H29	H30	R1	出典	評価
1 安定した雇用を創出する	就業者割合 (15歳～74歳人口) ※1	62.20%	平成22年	66.30%	—	59.20%	—	—	—	—	国勢調査	D
	一人当たり課税対象所得	3,265千円	平成26年	3,330千円	基準値	3,343千円	3,297千円	3,268千円	3,317千円	3,336千円	市町村税課税 状況等の調	S
2 魅力を発信し、人の流れをつくる	人口の社会増減	▲429人	平成26年	0人 (社会減の解消)	基準値	▲129人	77人	▲268人	▲148人	80	市統計要覧	S
	観光入込客数	451万人	平成26年	600万人	基準値	453万人	594万人	611万人	618万人	624万人	市観光課	S
3 子どもを産み育てやすい環境をつくる	合計特殊出生率	1.24	平成25年	1.41	1.26	1.30	1.22	1.28	—	—	神奈川県衛生 統計年報	D
4 活力にあふれ、住み続け たくなるまちをつくる	人口の社会増減	▲429人	平成26年	0人 (社会減の解消)	基準値	▲129人	77人	▲268人	▲148人	80	市統計要覧	S
	健康寿命 ※2	男性 78.16(78.78)歳	平成22年 基準値の()内 は神奈川県	県と同等以上 に改善	—	78.57歳	—	—	—	—	市健康増進計 画中間評価報 告書	D
		女性 83.04(83.28)歳			—	83.72歳	—	—	—	—		



※1
就業者割合については、減少傾向を示しているが、これは平成27年国調における不詳の多さが一要因と考えられる。不詳を除く15～74歳人口の値は、平成22年74.1%→平成27年73.1、15～64歳人口の値は、平成22年80.3%→平成27年81.1%となっている。また、完全失業者については、大幅な減少傾向にある。

※2
神奈川県が算出している健康寿命を示す指標の一つである「65歳からの平均自立期間」については、平成22年は男性+17.33歳・女性20.32歳→平成28年は男性+17.76歳・女性+20.91歳となっており、自立期間が延びている。

【評価項目について】
 S: 目標を達成した
 A: 目標達成に向け順調に推移した
 B: 数値に変化が見られなかった
 C: 目標達成が困難であった
 D: 評価不可能数値